

令和6年7月4日

保護者様

丹波篠山市立篠山東中学校
校長 尾松 直樹

通知表の評価・評定について

盛夏の候、保護者の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動推進に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校の通知表の学習評価・評定の方法について、下記の通りといたします。ご一読いただき、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 本校の通知表のめざすもの、評価・評定の方針

学習指導要領に基づき、評価方法は到達度評価としています。本校では、各教科ごとに評価規準を設定し、テストの点数に重点を置いた知識・理解による評価だけでなく、日常の学習全般の様子を、以下のような観点から評価し、通知表を作成しています。

- 到達の目標や観点を明確にし、生徒の学習状況が目標に照らし、どこまで到達したかを評価。
- 学習の結果のみを重視するのではなく、学ぶ過程や学び方が身についたかどうかを見る評価。
- 日常の学習指導と一体化した評価で、一人一人の学習意欲を高める評価。
- 定期テストや課題テストの点数のみに重点を置いた知識・理解の観点だけではなく、思考力・判断力・表現力等を含めた多面的な観点からの評価。
- 学習面や生活面全般において、主体的に学習する態度を大切に評価。

2. 通知表の概要

(1) 教科

① 観点別評価

- ・各観点の目標に対する到達度がどの程度であるかを評価します。

A・・・十分満足できると判断されるもの
B・・・おおむね満足できると判断されるもの
C・・・努力を要すると判断されるもの

② 評価の観点の設定

- ・評価の観点については各教科の評価規準に基づき設定します。

(裏面に続く)

③ 評定

- ・到達度評価による5段階評定。
- ・5を一番優れた評価とします。
- ・観点別の到達度を評価し、その総計として評定します。

観点別評価	換算点
A	5
B	3
C	1

例)

観点	評価	換算点	評定
観点1	A	5	3
観点2	B	3	
観点3	C	1	

換算点の合計

$$5 + 3 + 1 = 9$$

平均値

$$9 \div 3 = 3$$

評定は 3

- ・観点は、以下の3観点です。
「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」

(2) 総合的な学習の時間

- ・活動状況や自己評価・相互評価を総合し、年間を通して3学期の通知表に文章表記で評価します。

(3) 特別の教科 道徳の時間

- ・特別の教科 道徳の時間の取り組みを総合し、年間を通して3学期の通知表に文章表記で評価します。

3. 特別活動の記録、出席の状況

- ・学級の係、委員会活動、部活動、受賞記録、検定合格等について記載します。
- ・授業日数や出欠席の日数、遅刻などを記載します。

4. 通信欄の記入について

- ・生徒の成長を促し、意欲を喚起するものであることを基本とし、生徒の頑張りや良いところを認め、年間を通して3学期の通知表に文章表記します。

5. その他、通知表の配付等について

- ・通知表は各学期末に配付し、回収は行いませんので、各ご家庭で保管をよろしく願います。(原則、再発行は行いません。)
- ・丹波篠山市への校務支援システムの導入により、今年度より市内中学校の通知表様式が統一されました。そのため、通知表のサイズが、昨年度までのB4用紙2つ折りから、A3用紙2つ折りに変更となります。また、1学期の出席状況は6月までの記載となり、7月の出席状況については2学期の通知表に記載されます。なお、評価方法につきましては、従来通りで変更はありません。

※ご不明な点がございましたら、学級担任までご連絡ください。